

《ANA新千歳空港》からの
出向職員を紹介します

今まで培った経験を 生かしたい

千歳市交流推進課国際交流係

まつだいら ともこ
松平 朋子さん



上川郡鷹栖町出身／2009年ANA新千歳空港株式会社に入社し、旅客サービス業務を経て総務部人事課に所属。令和3年4月より人材の育成や有効活用を目的に同社が千歳市と出向協定を締結したことにより千歳市へ出向。

みなさんこんにちは。交流推進課の松平朋子です。私は令和3年4月より2年間、ANA新千歳空港株式会社から千歳市へ出向しており、優しい上司と明るく元気な同僚に囲まれながら主に交流イベントの企画・立案や国際交流・姉妹都市交流事業に関する事務、千歳国際・友好都市交流協会の事務局を担当しています。

私は旭川市近郊の上川郡鷹栖町出身なのですが、中学生の頃に町が主催する姉妹都市交流事業に参加し、鷹栖町の姉妹都市であるオーストラリアのゴールドコースト市を訪問したことをきっかけに、将来は海外と関わる仕事がしたいと考えるようになり、航空会社へ就職しました。そして今、行政の立場で国際交流に関わる貴重な経験をさせてい

ただくことができ、とても感謝しています。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、多くの交流事業が中止となりましたが、千歳市の姉妹都市であるアメリカ合衆国アラスカ州アンカレジ市のサンドレイク小学校の児童と千歳市内の小学生とのオンライン交流会が最も印象に残っています。直接アンカレジ市を訪問することが叶わず、計4回のオンライン交流となりましたが、子どもたちはいつも真剣に取り組んでおり、第1回目と第4回目の交流の間に飛躍的に成長が感じられた児童がいて、とても感動しました。子どもたちが将来の千歳市の国際交流を担っていくのだろうと考えると、「自分たちが関わった業務が千歳市の未来に結びつくのだな」という感慨深い思いです。

多くの方々が交流事業へ参加していただければ嬉しいです。

任期満了まで、たくさん勉強と経験をさせていただき、市役所で学んだことを自社に戻った後に生かすことができればと思います。帰任後も、千歳市と連携した仕事に携わることができればと思っています。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

第2回

今月は姉妹都市アメリカ合衆国アラスカ州アンカレジ市と千歳市の交流について紹介します。

1969年の姉妹都市提携以来、千歳市とアンカレジ市の交流は50年以上にわたり、市民訪問団や公式訪問、観光イベント交流、少年野球交流、小中学生交流、先住民族交流、レシピア交換交流など、さまざまな事業が行われてきました。

特に、サンドレイク小学校やミアーズ中学校との交流は活発に行われており、千歳国際・友好都市交流協会の事業として、相互訪問・受入事業を実施しています。

令和5年度からはダイヤモンド高校との長期交換留学事業を開始します。

今年度は、5月末からサンドレイク小学校の児童が千歳市を訪問する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響



アンカレジ市との 交流について



日本で習字を習う様子



ミスアンカレジが千歳小学校を訪問している様子

により中止となりました。今後は、令和5年1月に、市内中学生と高校生が、ミアーズ中学校とダイヤモンド高校へ1週間訪問、また、事前のオンライン交流も行う予定です。その他、市内在住大学生・専門学校生を対象とした青年海外派遣研修や、アラスカ先住民族との交流のため、千歳アイヌ協会の方々がアンカレジ市を訪問する予定です。

派遣・訪問事業の詳細は、確定次第、広報ちとせ及び協会ホームページにてお知らせします。皆さんもアンカレジ市の方たちと交流してみませんか。

PEOPLE
の
窓

みなさんの活躍
を紹介します